

🌻夏休みも残りが少なくなってきました☆☆



長かった夏休みも、残すところあと2週間。2学期に向けて心と体の準備が必要です。児童クラブを利用してくれている子ども達は、基本的に生活のリズムが大きく乱れることはないの、あまり心配はいらないかも知れません。それでも、気持ちの面ではいろいろと不安な子もいるでしょう。まずは始業式の日を持って行くものは何か確認しておくこと、そして、もう一度宿題が終わっているか見ておくことが大切です。そのへんができてしまえば、明和の子は基本的にいい子達なので、不安を感じずに学校へ行って大丈夫です！！みんな、2学期は楽しいことが盛りだくさんだよ。学校でも、明和児童クラブでも、最高の2学期にしましょう。

📖お勉強道具を持たせてください📖

メールでも連絡させていただいたのですが、夏休み期間中には、午前と午後の2回、学習の時間があります。夏休みの宿題が終わってしまった子は何をしていいかわからなくて困っているようです。私は基本的には「1学期の算数ドリルをもう一度ノートにやってみる」「1学期の漢字ドリルを見ながら漢字練習をする」等といった復習が力をつけると思います。もちろんご家庭で用意して下さったドリル等も素晴らしいです。ただ、中にはまだ習っていない問題ばかりで、逆に学習意欲を失わせてしまうようなケースもありますので、気をつけたいです。お子様と相談して、何か取り組みやすい勉強道具を持たせていただくと助かります。また、ある程度学習が終わったら、読書をするように声を掛けています。本などを持たせていただくのも大歓迎です。

🔍化石教室🔍

7月24日(水)～7月26日(金)の3日間、夏の楽しいイベントとして、化石教室を開催しました。アンモナイトのレプリカ作りをしながら、化石について知る素晴らしい機会になったと思います。低学年の子には難しいかなと思われたのですが、みんな真剣に取り組み、できあがったレプリカに大満足の様子でした。



原澤先生の専門的な話や坂口先生が持ってきてくださった本物のアンモナイトの化石を触る体験を通して、大昔の地球の様子を思い浮かべていた子もいたのではないのでしょうか。



📖 読み聞かせ 🗣️

7月31日(水)には、プレイルームで「読み聞かせ」活動を行いました。市の出前講座の先生が来てくださり、とっても楽しい時間を過ごすことができました。歌やクイズ、人形を使ったお話や大型の絵本による読み聞かせなど、ワクワクする内容が目白押しでした。前半は A 組の仲間と幼稚園の年長さんが一緒に参加して、とてもお行儀よく聞けました。後半は B 組・C 組のお兄さんお姉さん。落語のお話などレベルの高い内容もありましたが、しっかり聞いてくれました。



♠️ 卓球教室 ♣️

8月5日(月)には、卓球教室を開催しました。昨年に引き続き、学生時代に群馬県チャンピオンであった橋爪先生に指導をお願いして、子ども達が思い切り卓球を楽しみました。



サーブやカット、ドライブにスマッシュなど卓球の基本を教えていただき、子ども達の技術はどんどん上達していきます。高学年の子達はダブルスまで体験して楽しそうでした。ちょうどオリンピックで卓球が盛り上がっているところだったので、タイミングもよかったようです。

卓球教室の後でも、幼稚園さんに教室をお借りして卓球ができるようにしておいたのですが、もっと練習したいという子どもも多く、まるで「卓球週間」みたいに、毎日卓球三昧の子もいました。

♥️ みんなとってもいい子です。♥️♥️♥️

プレイルームで遊んだ後には、モップ掛けをしているのですが、毎回「誰かやってくれますか？」と聞くと、何人もの子が手を挙げてくれます。進んでみんなのために活動しようという子がたくさんいます。また、トイレのスリッパがバラバラになっていることが時々あるのですが、注意されなくても、自分の使った以外のスリッパも整理してくれる子がいます。こういった何気ない行動ができるのは、気持ちが落ち着いているからです。いい子がたくさんいて、本当に嬉しいです。